

事務事業評価シート

H27(標準事業)

①基本事項	計画コード	事業名	部名	健康福祉部
	03112-1	自立支援事業(障がい者支援事業)	室名	高齢障がい支援室
	基本施策の大綱	04:生きがいを持てる福祉の展開	財	会計 一般会計
	基本施策	05:障がい者の社会参加の促進	務	款 民生費
	施策の方向	01:障がい者の自立支援	科	項 社会福祉費
戦略プロジェクト		目	目 障がい者福祉費	

②目的・概要	対象	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律第5条第1項に規定する障害福祉サービス事業又は亀山市障害者地域活動支援事業実施要綱第3条に規定する事業を行う事業者
	目的	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律第5条第1項に規定する障害福祉サービス事業又は亀山市障害者地域活動支援事業実施要綱第3条に規定する事業を行う事業者が強度行動障害者の介助等のために要する人件費の一部を補助することにより、当該事業者の安定的な運営を支援し、もって地域における障がい者の自立生活を支援する。
	概要	【法定事業】 「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律」に基づき、補装具、介護給付費及び訓練等給付費等、高額障害福祉サービス費、自立支援医療費、療養介護医療費の給付を行う。

		27年度	28年度
①	名称	強度行動障害者介助等補助金交付対象事業所	計画値
	補足		実績値 単位
②	名称	広報周知回数	計画値
	補足		実績値 単位
③	名称		計画値
	補足		実績値 単位
④	名称		計画値
	補足		実績値 単位

年度計画				年度実績			
				強度行動障害者介助等補助金: 29,200円			
				手数料(三重県国民健康保険団体連合会): 1,062,985円			
④事業の計画・実績	事業費	計画額	予算額	決算額	総人件費 ①	4,323	平均給与額×③
			575,023	560,861	一般職員人件費 ②	4,323	
	国庫支出金		285,280	277,510	所要人員 ③	0.57	
	県支出金		142,229	138,755	臨時職員人件費 ④	0	
	地方債				受益者負担額 ⑤	0	
	その他				受益者負担率	0.0%	⑤ / ⑥
	一般財源		147,514	144,596			
	再掲	翌年度への繰越額		0	0		
		前年度からの繰越額		0	0		
		総人件費		①	4,323		
	総コスト		⑥	565,184			

⑤事業の評価	【事業の成果】	強度行動障害者介助等補助金においては、安定した事業所の運営及び障がい者の自立支援につながった。市内に障がい福祉サービスの事業所が増え、障がい者が自立した日常生活、社会生活を営むためのサービスの提供につながった。特に就労移行支援事業、就労継続支援事業の利用が増え、就労に向けた知識や能力向上のための訓練等につながった。	総合判定
			A 順調に進んだ

⑤事業の評価	【反省点・課題】	強度行動障害者と判定される対象者は少ないが、鈴鹿・亀山圏域では対応できる事業所が少なく受け入れが困難となっている。障がい福祉サービスの提供については、対象となる障がい者の状況等に合った必要とされる適正なサービス、支給量となるよう支給決定する必要がある。
	【改善の方向性】	強度行動障害者を受け入れることができる事業所を増やすため、三重県強度行動障害支援者養成研修等を通して、支援者に強度行動障害者の支援のための知識と技術を習得してもらうように、事業所、関係機関等と検討していく。指定特定相談支援事業者から提出されるサービス等利用計画を精査し、適正なサービス内容、支給量となっているか等確認を行う。

事業目的の妥当性: 適切	有効性: 適切	最終評価確認者: 地域福祉室長 水谷 和久
--------------	---------	-----------------------